

子どもセンターニュース

NO.74 2019.7.13 発行
発行元：NPO 法人子どもセンターあさひ



自然体験（防災合宿&キャンプ）P.4・5

TOPICS

- P.2 自分達のかで作り上げる！
- P.3 0才から参加できる「音楽の絵本」
- P.4・5 防災合宿／キャンプ／田植え
- P.6・7 わくわく子どもキッチン／寺子屋
- P.6・7 学習会「檻の中のライオン」

第1・3(木)
第4(土)

「リラミック」



8/18(日)
9/23(祝)

「キッチン／寺子屋」



10/26・27
(土日)

「稲刈り合宿」



NPO 法人 子どもセンターあさひ

大阪市旭区高殿 6-17-10-201 TEL:06-6951-0055 FAX:06-6951-0056

子どもセンターあさひ けんさく

facebook: <https://www.facebook.com/kodomo.center> e-mail: asahi@kodomo-center.org



自分達のかで作り上げる!

4月の防災合宿では、いざという時に行動に移せるように、子どもセンターにある災害時用の備蓄品を実際に使ってみたり、ガス・電気・水道が使えないという設定で、実践してみたい防災アイデアにチャレンジしました。本やネットで得た知識だけでなく、実際にやってみると困難さを実感したり、工夫ポイントを子ども達自身が見つけたりと、いろんな発見がありました。



例年8月に行うキャンプを、大型連休中に開催し、防災合宿で作った防災クッキングを小学生だけで再現し、しっかり完成することができました。一日目は幼児も合同で、交流を目的とし、野外炊事やクラフト体験、雨でキャンセルになりました。小学生のチームごとの出し物やゲームで盛り上がり、大人たちのぶっつけ本番のオリジナル劇も好評でした。二日目はユースメンバーと

大人の代表が数名だけ残り、小学生だけのプログラムにチャレンジ。普段は親と一緒にだと甘えや照れで頑張りきれないのではと思える子ども達ですが、全てを自分達で作り上げるよい機会となりました。駅で待っていた親達の元に「楽しかった！来年もこんなキャンプがしたい」と帰ってきた笑顔に、子どもだけでなく大丈夫だったかなあ、との大人の心配は吹っ飛びました。自立への一歩?! 親子離れの訓練です。

子どもセンターは子どもだけを預かっての体験機関ではありません。子どもの意思を尊重できるように、大人は「手・口を出さない」を心がけ、裏方としてのサポート役に徹します。今後ユースメンバーと協力し、育ち合える子ども集団づくりを目指します。

子どもセンターは活動や日々の生活に活かし、もっと子ども達に信頼される大人の仲間づくりも目指していきます。

5月の舞台鑑賞事業「音楽の絵本」(ズーラシアンブラス&弦うさぎ) 5月26日(日)14時開演



5月の舞台鑑賞事業「音楽の絵本」の子ども達も、大人達も合同で、交流を目的とし、野外炊事やクラフト体験、雨でキャンセルになりました。小学生のチームごとの出し物やゲームで盛り上がり、大人たちのぶっつけ本番のオリジナル劇も好評でした。二日目はユースメンバーと



5月の舞台鑑賞事業「音楽の絵本」の子ども達も、大人達も合同で、交流を目的とし、野外炊事やクラフト体験、雨でキャンセルになりました。小学生のチームごとの出し物やゲームで盛り上がり、大人たちのぶっつけ本番のオリジナル劇も好評でした。二日目はユースメンバーと



5月の舞台鑑賞事業「音楽の絵本」の子ども達も、大人達も合同で、交流を目的とし、野外炊事やクラフト体験、雨でキャンセルになりました。小学生のチームごとの出し物やゲームで盛り上がり、大人たちのぶっつけ本番のオリジナル劇も好評でした。二日目はユースメンバーと

舞台鑑賞事業

「音楽の絵本」

(ズーラシアンブラス&弦うさぎ) 5月26日(日)14時開演

＜会場＞ 豊中市立文化芸術センター 大ホール

広告協賛金にご協力いただいた企業・団体(敬称略)
 ・飛鳥食品株式会社
 ・株式会社ナブラ
 ・学校法人上宮学園 上宮学園中学校
 ・学校法人大阪貿易学院 開明中学校高等学校

助成：公益財団法人大阪コミュニティ財団



たくさんご参加いただきありがとうございました。赤ちゃんから参加できる本格クラシックコンサートということで、当日はベビーカーでの参加も多く、小さなお子さんをはじめたくさん子どもたちが楽しんでくれました。小さな子ども達が釘付けになる演出がたっぷり、子ども達は終始ノリノリで楽しめました。始まりの舞台あいさつに、子どもセンターあさひの会員の子も達が立ち、センターの活動主旨や内容の紹介をしたり、チケットのもぎりやカンパの呼びかけなど、子ども達が活躍で、子どもセンターらしい温かいコンサートになりました。参加者の方々が、ハガキや切手・外国のコインカンパをご持参いただいたり、たくさんカンパのご協力もありがとうございました。チラシの配布や参加の呼びかけのご協力をいただいた幼稚園・保育園・小学校・各団体の方々、子どもセンターの会員のみなさんをはじめたくさんの方々、広告協賛金にご協力いただいた企業・学校、カンパのご協力をいただいた方々本当にありがとうございました。皆様からいただいたご寄付・助成金は、公演にかかる経費の一部として、また、様々な事情で親と暮らせず、児童養護施設にいる子ども達をご招待する取り組みに活用させていただきます。

＜参加者の感想＞

○きょうはいろいろな音楽がきけてうれしかったです。またきたいとおもいました。(小2)
 ○マレーバクさんのこもり歌でねてしまったのが おもしろかったです。(小3)
 ○みんなのどうぶつがやめが面しろい!楽しい!(小3)
 ○いろいろなどうぶつがでてきてかわいかったです。(小2)
 ○「弦うさぎの好きな色」の演出がすごかった。(中学生)
 ○とても楽しめた(中学生)
 (以下大人の感想)
 ○未就学児などが参加できるコンサートがあまりないので、こんなに充実した素晴らしい内容のコンサートを拝聴でき、子供も親も大満足です。小さい頃から本物に触れることはとても大切な事です。このような素晴らしい機会に感謝致します。またどうぞ企画して下さい!
 ○今回初めての音楽鑑賞でした。小学3年生の息子も1曲1曲とても楽しそうに聞いていました。また機会があれば行きたいなと思いました。
 ○子どもが舞台上に集中できるような工夫や動きがあり、ずっと笑顔で聴いていました。
 ○子どもがあきないように随所に笑えるところをはさんだり、休憩も入れたらちょうどよい感じで、本格的なオーケストラを楽しませてあげられました。
 ○こんなに楽しいコンサートは生まれて初めてでした。感動しました。ありがとうございました!

クリスマス会
12月
会場：子どもセンター

みんなのおまつり
11月
会場：子どもセンター 高殿会館など

稲刈り
10/26・27(土日)
行き先：結の里(大阪府千早赤阪村)



今後のスケジュール

募集 8/24(土) 旭区民まつり あそびコーナーに参加 <宝つり>用に新品のおもちゃや文房具など

キャンプ

(4/29・30) 行先：わくわくの郷（吹田市）

意見を言い合いながら

二日目の昼食は、火おこしから、調理まで子供達だけで意見をしっかり言い合いながら悪戦苦闘して作り上げることができていました。包丁使いもとても上手でみじん切りは素晴らしく細かくおどろきでした。以前に防災用のカレーを作った子達は作り方を覚えていてお鍋の下にお皿を引かないと袋が破けてしまうなどしっかり発言することができていました。片付けについては自分の分だけしかできておらず、お鍋などが残っているのに遊びに行ってしまう、大人が片付けるように声をかけると、一部の子が集まり片付けることができましたが、最後までやりきれていたらもっと素晴らしかったです。まが玉作成については素晴らしい集中力で斬新なアイデアなどもあり良かったです。施設の指導者の説明もよく聞いていました。帰りもスムーズに帰ることができていました。リーダーがいるのであれば、何かを始める時にチームで集まり、役割分担など子供達で話し合い取り組めれば良いのではないかと思います。(まき 小1の母)

ブルーシート担架や新聞紙スリッパを小学生が伝授



<1日目>



雨でキャンドルファイヤーに。子ども達に負けないように 大人も真剣に劇を上演。

<2日目>

オリジナルまが玉づくり

防災合宿でしたくパッククッキング>を屋外でもおいしく作れるかチャレンジ!

田植え

稲刈り日程決定!! 10/26・27 (土日)

(6/9) 行先：結の里（大阪府千早赤阪村）



～参加者の感想～

- ・流しそうめん色々流して楽しかったです
- ・初めての参加でしたが、子ども達も皆元気いっぱい楽しんでいる様子で、私も楽しかったです。また、初めての田植えもすごく貴重でよい経験となりました。
- ・川での宝さがし、楽しいアイデアで良かったです。
- ・自然体験がたくさんできて良かったです。森遊びはなかなか市内ではできないので良い体験でした。
- ・楽しかったです。自然の中で生き生きしている子どもの様子を見られて嬉しかったです。去年に続いて2回目でしたが、おばあちゃんがいる田舎のような雰囲気でもよかったです。または是非参加させて下さい!!
- ・今までに子どもたちに体験させてあげたいと思っていた体験が盛りだくさんで、親子ともにとても楽しく満足でした。

防災合宿 (4/6・7)

1日目：防災アイデアを实践 場所：子どもセンター

災害にあって 電気・水道・ガスの止まった1日を体験してみました!

<パッククッキング>ポリエチレン袋にカレーの具材(野菜・カレールー)を細かく刻んで入れ、開口部分を縛って、袋のままゆでるとカレーが完成!(鍋に入れる水は雨水でもOK)水をできるだけ使わないように、牛乳パックをまな板にしました。午後は、図書館で本を借りてきて「防災」について調べて、発表し合い、<防災クイズ>など楽しく学びました。

電気がつかないと暗い!!



懐中電灯の光を大きくする工夫



<ツナ缶ランプ>

ツナ缶にティッシュを棒にして火をつけるとランプになります。後で食べられます!



<段ボールの仕切り> 小1の子が、お母さんと調べて教えてくれました



<新聞紙スリッパ> 靴がない時にガラスをふまずに歩けるよ!小2の子がお家で練習して教えてくれました!



<水つけナポリタン> ・パスタを2時間以上水でつける(一晩でもOK) ・具材をなるべく薄く切る ・具材とパスタを炒める ・ケチャップなどで味付け →完成! *お皿にラップや袋をかぶせると洗わなくてすむ



カップラーメンを水で食べてみました意外とおいしい!



備蓄品を食べてみよう! 災害時用の真空パックのビスケットを区役所からご提供いただきました!



2日目：山菜とり 行先：富田林市の里山(協力：富田林の自然を守る会)

とった野草を自分達でお料理させていただきました高学年たちは天ぷらに挑戦! 食後は野山を散策。オタマジャクシや虫探しに夢中!



高学年メンバーで山菜とりとキャンプのことをまとめた「寺子屋新聞」を作って、「音楽の絵本」のコンサートの時に配布しました。



わくわく子どもキッチン (対象：幼児の親子)

メニュー：流しそうめん



いつもと違う場所でやることもあり、みんながなかなかやる気にならず、集めるのに苦労していました。親からなかなか離れられない子もいて、始めはお父さんお母さんと一緒に取り組んでいました。慣れてくると、そっと親は離れて裏方へ。集中してくると親がいなくても気づきません。型抜きを始めると、それまで参加していなかった子も寄ってきて、楽しく型抜きを楽しんでいました。流しそうめんはみんな大好き！流れてくるそうめんを取ろうと頑張る子、慣れた年長さんは初めから流れてざるに落ちたそうめんを狙っていて面白かったです。

会員限定行事 ～毎月の体験活動～ 1/1 (日)

今回から「寺子屋」と「わくわく子どもキッチン」を同日に開催 一般の方のお試し体験受付中！


＊「お弁当の日」：子どもが自分でお弁当を作って、学校に持っていくという全国的な取組。献立・買い出し・調理・片づけも、全て子どもがします。子ども達は感謝の心を知り、自己肯定感が育まれます。

寺子屋 (対象：小中学生の親子)

クッキング教室<お弁当の日>*にチャレンジ！

講師：久保田真由美さん (ヘルシー料理研究家/くらしごはん主宰)



～参加者の感想～ 当日の様子(ブログより)→ 

- ・つくるのがたのしかったよ (小1)
- ・がんばってつくったよ (小1)
- ・おいしかったです。めっちゃおいしかったです。たのしかったです。つくるのがたのしかったです。(小2)
- ・肉まきが上手にできてよかったです (小3)
- ・とてもおいしくてびっくりしました。とくにちくわのがつくりかたがかんたんでとてもおいしかったです。お母さんに「また家でも作って！」と言われたので、また家でも作りたいです。わらびもちもおいしかったです。黒みつを初めて食べたのですが、こんなにおいしいとは思いませんでした。でも、わらびもちを作るときのごげないようにまぜるのが少しむずかしかったです。(小さい子には重すぎるかも！) あわだて器が変な形になったのがおもしろかったです。次はおかし作りしたいです！ありがとうございました！(小5)

檻をつくるのは私達(国民)！



「衆参両院で3分の2以上の国会議員が賛成しなければ、憲法改正のために必要な国民投票を決議することはできない」を「過半数の国会議員の賛成」に変更して、憲法を変えやすくしようというもの



ライオンは情報をかくしてはダメ！




2013年に成立した「特定秘密保護法」一国民の「知る権利」を侵害している、と全国の弁護士会が憲法違反と指摘。

6/23 (日) 憲法のおはなし「檻の中のライオン」

講師：椋(はんどろ) 大樹弁護士

「ライオン＝国家権力」「檻＝憲法」という例えで、とてもわかりやすくお話していただきました。椋さんはもともと政治の世界の出来事にはほとんど関心がなかったけれども、2013年の「憲法96条改正」が争点になった参議院選の頃から、国家権力が好き放題できるようになっていくのではと危機感を抱き、<憲法>の本来の役割を多くの人に知ってもらおうと活動を続けておられるそうです。(予感的中してしまい、ますます啓蒙活動にも熱が入り、全国から講演依頼が殺到。) 今では本業(?)の弁護士業よりも講演依頼の方が多いと話のネタに登場しますが、この日も一日に3講演というハードスケジュール。身を粉にして全国を飛び回っておられます。「ここ(学習の場)に来られてる人はもちろんのこと、<憲法>に関心のない人にこそ知ってほしい」と。ライオン(国家権力)が外に出やすい(好き勝手にしやすい)檻(憲法)に、ライオン自らが作り変えようとしていないか？ライオンが暴れ出さないように、<憲法>が本来の役割を果たしているか、私達国民一人ひとりが関心を持ち続けることが大切なんですね。さらにわかりやすく、相撲にも例えてくださり、憲法は土俵にあたり、「右」の力士と「左」の力士、どちらが勝つかは政治問題。どちらの力士を応援するかは自由！しかし土俵の上で相撲をとらないといけません。(一歩でも土俵の外に出たら負け、というのは誰でも知っていること。) いくら強く人気のある力士でも、勝手に土俵の形を変えることはできません。今回は大人対象の学習会でしたが、小中学生も数名参加していて、彼らに合わせて、各教科書がどのように<憲法>を解説しているかのお話も。出版社によっては、全く本来の役割を記載していない教科書もあるそうです。真実を正しく学び、伝えていく責任が大人にありますね。<憲法>の本来の役割・関心を持ち続けることの必要性を、まずは家族・友人に広げたいですね。

誰もが生まれながらに<人権>があり 違う個性をもった人々が みんな幸せに暮らしていくためのルール = 政治 私達が人間らしく生活できるように ライオンに取り仕切ってもらおう！ でも暴れ出したら手をつけられず心配… ライオンがかみついたり暴れたりしないように ライオンには檻の中にいてもらいます。



「あすわか(明日の自由を守る若手弁護士の会)」よりお二人の講師をお招きし、<憲法改正> YES or NO より前の「憲法」を知ることから始めよう！がテーマ。まずは「憲法」が私たち国民にとってどれだけ身近で大事なものか知り、関心を深めることから広げたい。「憲法」を時代に合わせて、より良いものに変えることも「憲法」で保障されていることだけでも、「知らないうちに「憲法」変わってた～?!」ってことだけではないように、子ども達の未来に向けて、どのようにしていくのがベストなのか、私達一人ひとりが考えよう！



ライオンが檻を壊さないよう、私達が主権者としての自覚をもつことが大切。

<国民の不断努力> 私達が自由や権利を守っていくには「不断努力」が必要！

～おわび～ 7・8月の予定していました「性のおはなし」の学習会は、諸事業により中止です。ご了承下さい。



～参加者の感想～ 『憲法改正案出てるけど、子ども達のこれからは影響するから勉強したいねん。』と友人から言われ、『憲法?』『国民投票?』…ほんまようわからんな～、と私の頭の中。いい大人が、いつも『分からん。』と思いつつも、きっかけがなければ中々勉強する気にもなれず。しかし友人は、次から次へと学習案を見つけては教えてくれるんです。そのおかげで、『憲法カフェ』という初めて耳にする学習会に参加できました。今回の『憲法カフェ』は、時間も限られていることもあって、弁護士さんからの話が中心でしたが、憲法の成り立ちを紙芝居で教えてくれたり、憲法の条文をビンゴを楽しみながら振り返ったり、遊び心満載の学習会でした。学ぶというところに「楽しんで」という気持ちは大切なポイントです。しかし、『憲法』という言葉が入るだけで、やっぱり重たく感じるな～。

ここからは私の感想です。一通り話を聞くと『憲法』のこと、知ってました(笑)。義務教育のどこかで勉強してました。当たり前なんですけど(汗)「難しい」と思っていたのは、そこに興味がなかったからなのかもしれません。『憲法』って実は私たちの生活を守る大切な約束事なんですね。それを何となく生活からは遠いところの物と勝手に位置づけていたようです。私は。私たちが選んでいる国会議員、そしてその上に立つ総理大臣の思いや活動が国民にとって正しい物なのか、監視する大切な決まりなんです。ということから、選挙の大切さをまた深く感じ、投票する大切さを改めて知り、今のままではあかんやん、と今更ですが思ったわけです。楽しく面白く学習し、そして言葉一つひとつを重大に受け止めて、今の私に、そして未来を担う子ども達を守っていく知識と力を身につけていきたいと思っています。(中高生一男一女の母)

学習会

5/12 (日) 憲法カフェ
講師：小谷成美弁護士

*一般の方のお試し参加 1回OK
お問い合わせ下さい

会員限定体験行事



①わくわく子どもキッチン

(対象：2才以上の幼児の親子)
こねる・まぜる・味わう・あろう・・・
2才からできることはいっぱい！感動を
みんなでつくる子どもが主役の台所！
参加費一人 500円

②寺子屋

(対象：小中学生の親子)
自然体験や職人さんから学ぶ
ものづくりを通して「自分で
考え行動する力」をのびます！
参加費子ども 600円+材料費等・大人 400円

9月の寺子屋は、
「六甲ミーツ・アート
芸術散歩2019」
へ遠足

<自然体験>稲刈り合宿

(対象：幼児～小中学生の親子)
稲刈り・火起こし体験・森探検など
10/26・27(土日)*日帰り参加も可
場所：結の里
(大阪府千早赤阪村)
去年の様子(ブログ)→

①・②は同一日に開催：8/18(日)・9/23(祝) 10:00～15:00 場所：子どもセンター

地域交流

リラミック～リラクゼーションリトミック～

0～3才の
親子向け



第1・3木曜日 7/18・8/1・9/5・9/19・10/3・10/17
第4土曜日 7/27・8/24・9/28・10/26
10:30～14:00
前半45分程のリラミック後
14:00までフリータイム(お弁当持参OK)
<参加費> 当日先着 各回15組
会員 無料/一般 親子1組300円

誰でも遊びに来てね!

物語をからめたり、日常の活動を即興的にピアノで演奏し、
“動き”によって表現を促します。その中で子どもたちが
“自分のからだ心”を発見し、自由に表現する喜びを
感じられるように画一的に教え込んだり おしつけない、
伸びやかな空間造りを大切にしています。

子ども服の
リサイクルコーナー
も大好評!!
(3枚200円)

子どもセンターへのアクセス



- 地下鉄(谷町線): 関目高殿駅4番出口から北へ徒歩7分
 - 地下鉄(今里筋線): 関目成育駅 徒歩10分
 - 京阪電車: 関目駅 徒歩10分
 - 市バス: 「高殿7丁目」徒歩3分
- * 駐車場はございません

ご入会を! 子どもの頃に体験した感動は一生もの! 子どもセンター
あさひでは生の舞台や自然体験・ほんまもの体験を通して、
感受性を豊かにし、将来の可能性を広げます。ママさん、パパさん
子どもの笑顔を生み出す活動にご参加しませんか?

会員になると

- 舞台鑑賞 会費のみで参加・優先申込
- 体験活動 への参加

年間3作品

	月会費(月払いの場合)	年会費(年払いの場合)	入会金
幼児(3才～)	600円	7,200円	500円
小学生～中・高校生・ユース(大学生・青年)	1,000円	12,000円	500円
大人	1,200円	12,000円	500円
賛助会員【年間1本舞台鑑賞ご招待】	/	12,000円	/

*何月からでも入会できます。(最低4ヶ月は継続して下さい) *お子さんは保護者の方でご入会下さい。
*舞台鑑賞に一般参加後、入会される場合は参加費を入会金・会費に充当できます。

入会・参加
Q & A

- Q 子どもだけで入会できる?
- A 中学生以下は、保護者の方でご入会下さい。行事も保護者の方でご参加下さい。
- Q 月会費は、行事に参加できる月だけ払えばいいの?
- A 参加できない月も納めて下さい。会費を積み立てて、舞台鑑賞は無料で参加していただけます。
- Q 子どもが行事に参加中、大人は何をするの?
- A 昼食づくりやおまつりの準備などしながら子育て話など... 大人もわきあいあいです。

～これまでに寄せられた声～

- /△は会員になれないが、遠出は移動など大変なので、キャンプなどの自然体験と一緒にいってほしい?
- /△も参加したいが、大人二人分の会費は厳しい...
- 仕事の関係で会員の大人の参加が無理な時、他の家族が代理で参加できる?

NEW 「家族サポーター登録」スタート

子どもも大人も異年齢の仲間の中での育ち合いを大切に
「大きな家族」を目指す子どもセンターにとって
もっともって/△に参加してほしい!
より子ども達が活動に参加しやすいように
「家族サポーター登録」をスタート
パパ・ママ・おじいちゃん・おばあちゃんなどの登録OK
登録された方の「会員限定行事」への参加が可能に!

年間登録料 1,200円

- ・保護者1名は必ずご入会下さい
- ・別途行事の参加費必要
- ・舞台鑑賞券はつきません【代理参加はOK!】